

富山高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	環日本海諸国語 I B(ロシア語)	
科目基礎情報							
科目番号	0031			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	国際ビジネス学科			対象学年	1		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	"ПОЕХАЛИ!" ("Let's go!") 1-1、その他、別途指示する						
担当教員	山本 有希						
到達目標							
(1)アルファベットの読み書きを修得する (2)名詞等の性数変化の概念、動詞人称変化を理解する (3)単位認定には60点以上を必要とする							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)		
評価項目1	名詞の性別、格変化の概念及び動詞の活用が8割以上理解できる。		名詞の性別、格変化の概念及び動詞の活用が6割以上理解できる。		名詞の性別、格変化の概念及び動詞の活用における理解度が6割に達しない。		
評価項目2	上記文法事項を活用した作文及び文章読解がスムーズにできる。		上記文法事項を活用した作文及び文章読解ができる。		上記文法事項を活用した作文及び文章読解が満足にできない。		
評価項目3	実施される単語テストにおいて正答率が8割を超える。		実施される単語テストにおいて正答率が6割を超える。		実施される単語テストにおいて正答率が6割に達しない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	【授業の目標と概要】 (目標) ロシア語の音読や会話を中心に、広くロシア社会・文化等への関心を養う。 (概要) ロシア文字の発音、名詞・形容詞等の性数変化、動詞の現在人称変化を用いた表現を修得する						
授業の進め方・方法	教員単独による講義と演習						
注意点	(授業改善策) 学生の理解度を確認しながら授業を進めるよう努める。 評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受験することができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者については、その評価を60点とする。 (備考) 1)遅刻3回で欠課1時間とする 2)授業計画は、学生の理解度に応じて変更することがある						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	第10課		物主代名詞		
		2週	第11課		前置格の用法① 格変化の概念と前置格変化		
		3週	第12課		動詞の過去形		
		4週	第13課		前置格の用法② 前置詞 B/ HA		
		5週	第14課		対格の用法：目的語		
		6週	第15課		数詞と価格表現		
		7週	第16課		時間に関する表現		
		8週	中間試験		既習事項を確認する		
	4thQ	9週	試験返却		試験の返却および解説		
		10週	第17課		1日の行動に関する表現		
		11週	第18課		形容詞		
		12週	第19課		原級を用いた最上級		
		13週	第20課		副詞と述語		
		14週	第21課		述語		
		15週	期末試験		既習事項の確認を行う		
		16週	成績確認		1)成績評価・確認 2)授業評価アンケートの実施		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0